



鶴岡公園「菖蒲園」

鶴岡市の中心部にある鶴岡公園は、年間を通じて歴史を感じ取れる憩いの場であり、観光客にとっても絶好の観光スポットです。

そんな鶴岡公園で意外と知られていないのが公園北側にある菖蒲園。今シーズンの見ごろは終わってしまいましたが、散策コースの一つに入れておいてはいかがでしょうか。



第10回定時総会開催

第10回定時総会は正会

員数984名中、589

名（内委任状526名）

が出席し、5月27日午後

2時30分より、鶴岡市の

東京第一ホテル鶴岡で開

催されました。

総会の主な内容は次の通りです。

第一号議案（2P参照）

令和三年度収支決算報

告承認の件は、満場一致

で承認可決されました。

第二号議案

役員異動の件は、2人

の理事の辞任と新たに新

理事として菅井崇広氏

（きらやか銀行鶴岡中央支店）が満場一致で選任

されました。

報告事項（理事会承認事項）

(1) 令和三年度事業報告

(2) 令和四年度事業計画

(3) 令和四年度収支予算

来賓祝辞では三

品喜光鶴岡税務署

長、高橋正美山形

県庄内総合支庁長

皆川治鶴岡市長よ

り祝辞を賜り、午

後3時30分に閉会

しました。

定時総会 第1号議案 令和3年度収支決算報告承認の件
正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

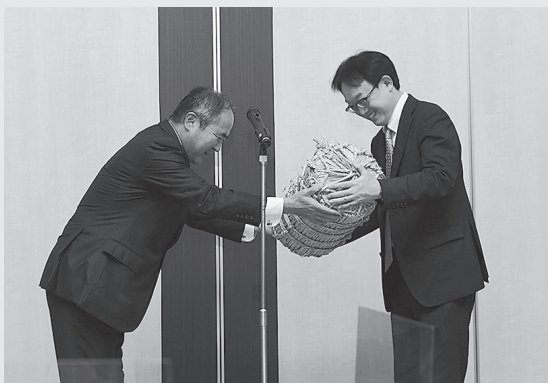
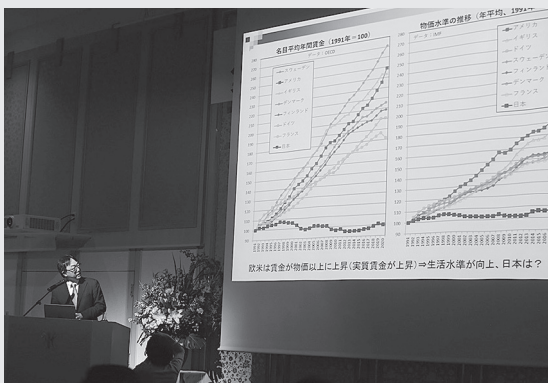
科 目	当年度 A	前年度 B	増減 C (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常利益			
基本財産運用益	100	500	△ 400
特定資産運用益	24	15	9
受取会費	7,605,900	7,755,050	△ 149,150
事業収益	302,500	243,500	59,000
研修事業収益	108,500	63,000	45,500
会員親睦事業収益	194,000	180,500	13,500
受取補助金等	6,406,700	6,504,800	△ 98,100
受取県連補助金	250,000	250,000	0
全法連補助振替	6,156,700	6,254,800	△ 98,100
受取負担金	622,500	630,000	△ 7,500
部会負担金	515,000	570,000	△ 55,000
受取負担金	107,500	60,000	47,500
雑収益	10,062	20,052	△ 9,990
経常収益計	14,947,786	15,153,917	△ 206,131
(2) 経常費用			
事業費	11,526,476	11,281,134	245,342
給料手当	5,220,000	5,227,000	△ 7,000
退職給付費用	100,000	200,079	△ 100,079
福利厚生費	491,000	460,000	31,000
会議費	398,546	364,716	33,830
旅費交通費	408,945	28,450	380,495
通信運搬費	741,818	715,268	26,550
消耗品費	272,332	419,704	△ 147,372
什器備品	31,000	249,890	△ 218,890
印刷製本費	499,107	586,474	△ 87,367
賃借料	1,286,000	1,300,000	△ 14,000
光熱水料費	98,000	95,000	3,000
諸謝金	294,624	162,000	132,624
支払負担金	393,880	243,200	150,680
会場料	273,490	70,750	202,740
新聞図書費	336,982	511,940	△ 174,958
広告宣伝費	153,800	142,200	11,600
入会費	160,000	159,920	80
支払手数料	352,238	337,977	14,261
雑費	14,714	6,566	8,148
管理費	2,566,531	2,247,066	319,465
給料手当	1,105,432	1,009,405	96,027
退職給付費用	43,340	40,911	2,429
福利厚生費	97,435	84,876	12,559
会議費	367,986	256,492	111,494
旅費交通費	130,125	123,200	6,925
通信運搬費	106,310	173,973	△ 67,663
消耗品費	68,132	33,168	34,964
什器備品	21,800	10,700	11,100
印刷製本費	100,000	69,502	30,498
賃借料	239,193	222,755	16,438
光熱水料費	20,110	13,628	6,482
支払負担金	115,460	91,200	24,260
渉外慶弔費	21,560	58,568	△ 37,008
入会費	27,920	28,000	△ 80
支払手数料	100,000	26,962	73,038
雑費	1,728	3,726	△ 1,998
経常費用計	14,093,007	13,528,200	564,807
評価損益等調整前当期経常増減額	854,779	1,625,717	△ 770,938
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	854,779	1,625,717	△ 770,938
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	854,779	1,625,717	△ 770,938
一般正味財産期首残高	9,758,701	8,132,984	1,625,717
一般正味財産期末残高	10,613,480	9,758,701	854,779
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	5,640,700	5,710,800	△ 70,100
一般正味財産への振替額	△ 5,640,700	△ 5,710,800	70,100
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	10,613,480	9,758,701	854,779

地域社会貢献事業 第10回定時総会記念講演会

日本経済の構造的課題を直視する
どうしたら海外のように給料が増えるのか？

2022年5月27日
東短リサーチ株式会社
加藤 出

1



東短リサーチ(株)

代表取締役社長
チーフエコノミスト

加藤

いずる
出氏

第10回定時総会の記念講演は定時総会に引き続き、日本を代表するエコノミストで東短リサーチ(株)代表取締役社長の加藤出氏が「日本経済の構造的課題を直視する」と題し行われました。

当日は、会員のほか金融機関の方も多く足を運ばれ、150名を超える方々が聴講しました。

加藤氏は先進国と日本の賃金格差の実態を示しながら経済の新陳代謝の重要性を分かりやすく唱え、会場からは納得の拍手が送られました。

加藤 出氏プロフィール

- 1965年 鶴岡市生まれ
- 1988年 横浜国立大学経済学部卒
東京短資(株)入社。短期金融市場で取引
仲介業務を担当
- 1997年 東短リサーチ(株)研究員兼務
- 2002年 東短リサーチ(株)取締役
- 2013年 東短リサーチ(株)代表取締役社長
2002年ニューヨーク、2010年ロンドン、
2011年上海駐在。

■主な著書

「日銀『出口』なし！」（朝日新書、2014年）
「東京マネーマーケット」（有斐閣、共著、2019年）
「デジタル化する世界と金融」（金融財政事情、共著、2020年）
など

■日経新聞、週刊ダイヤモンド、週刊エコノミストなどに寄稿多数

■テレビ東京「モーニングサテライト」、BS・TBS「Bizスクエア」などにコメンテーターとして出演

また、この後行われた懇談会の中では、加藤氏に対し上野会長から庄内米が贈呈され、思いがけないお土産に笑顔でレプリカを受取っていました。

令和 4 年度収支予算書

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	当年度(R 4年度)	当年度(R 3年度)	増 減	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経 常 利 益				
基本財産運用益	500	500	0	基本財産預金利息
特定財産運用益	300	300	0	特定資産預金利息
受 取 会 費	7,700,000	7,700,000	0	受取年会費
事 業 収 益	550,000	550,000	0	研修会等参加料
受取補助金等	6,745,200	6,240,700	504,500	
全法連補助金収入	5,995,200	5,990,700	4,500	全法連公益事業補助金
県連補助金収入	750,000	250,000	500,000	県法連補助金
受 取 負 担 金	900,000	900,000	0	部会・総会等会費
雑 収 益	50,000	50,000	0	保険会社お祝等
[経常収益計]	15,946,000	15,441,500	504,500	
(2) 経 常 費 用				
事 業 費	12,852,500	12,478,000	374,500	
給 料 手 当	5,273,500	5,230,000	43,500	給料手当
退 職 給 付 費	114,000	100,000	14,000	退職金掛金
福 利 厚 生 費	490,000	460,000	30,000	法定福利費
会 議 費	700,000	600,000	100,000	部会会議費用等
旅 費 交 通 費	1,000,000	650,000	350,000	全法連関連事業参加旅費
通 信 運 搬 費	620,000	580,000	40,000	研修案内郵送料・通信費等
消 耗 品 費	227,000	200,000	27,000	事業用消耗品費
什 器 備 品	30,000	30,000	0	事業所備品等
印 刷 製 本 費	520,000	500,000	20,000	会報印刷・チラシ制作代等
賃 借 料	1,300,000	1,300,000	0	事務所賃借料等
光 熱 水 料 費	98,000	98,000	0	事務所光熱費
諸 謝 金	950,000	1,200,000	△ 250,000	研修会講師謝金
支 払 負 担 金	450,000	450,000	0	他団体協賛事業支払負担金等
委 託 費	120,000	0	120,000	HP更新・サーバー管理料等
会 場 料	240,000	240,000	0	会議・研修会場料
新 聞 図 書 費	120,000	120,000	0	新聞・専門書購入
広 告 宣 伝 費	200,000	200,000	0	新聞広告・税のカレンダー
リ ー ス 料	160,000	160,000	0	O A 機器リース料
支 払 手 数 料	230,000	350,000	△ 120,000	振替手数料等
雑 費	10,000	10,000	0	その他費用
管 理 費	3,093,500	2,963,500	130,000	
給 料 手 当	1,220,000	1,120,000	100,000	給料手当
退 職 給 付 費	50,000	40,000	10,000	退職金掛金
福 利 厚 生 費	100,000	80,000	20,000	法定福利費
会 議 費	560,000	560,000	0	理事会・総会費用
旅 費 交 通 費	270,000	270,000	0	県連東北連出張旅費
通 信 運 搬 費	100,000	100,000	0	電話・F A X 通信費
消 耗 品 費	70,000	70,000	0	事務管理用消耗品
什 器 備 品	20,000	20,000	0	事務所備品等
印 刷 製 本 費	100,000	100,000	0	封筒印刷等
賃 借 料	240,000	240,000	0	事務所賃借料等
光 熱 水 料 費	20,000	20,000	0	事務所光熱費
支 払 負 担 金	150,000	150,000	0	県連他会議研修会負担金
委 託 費	55,000	0	55,000	会計ソフト使用料等
渉 外 慶 弔 費	65,500	65,500	0	慶弔費、交際費等
リ ー ス 料	28,000	28,000	0	O A 機器リース料
支 払 手 数 料	35,000	90,000	△ 55,000	振替手数料等
雑 費	10,000	10,000	0	その他費用
[経常費用計]	15,946,000	15,441,500	504,500	

令和 4 年度事業計画

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

I . 活動基本方針

企業経営の健全な発展及び地域社会貢献事業を行う団体として、正しい納税申告と税の普及活動をより充実させ、地域経済と地域社会全般を視野に活動を行うことを基本とする。

II . 事業活動項目

1. 税務知識の普及と納税意識の高揚

- ①税のオピニオンリーダーとして、誤りのない税務知識の普及のため税務に関する説明会、講習会を開催する。
- ②税務に関する調査研究並びにアンケート調査による税制改正事項を探り、公平な税制の確立のための要望事項の取り纏めを行う。
- ③正しい納税申告と地域の発展に寄与するため、税の広報活動の一環として、小学生の租税教室並びに税の絵はがきコンクールを行う。

2. 税の普及活動と税務行政への協力

- ①法人税・消費税など国を支える税金が正しく申告・納税されるよう、自主申告納税制度の質的向上と納税意識の高揚を図る。
- ②国税電子申告・納税システム(e-Tax)及び地方税電子申告システム(eLTAX)の普及のため、電子申告開始届の提出及び利用拡大に協力する。
- ③税務行政の円滑な執行に協力するため、税制改正の周知、決算書作成のための実務セミナーの開催など「正しい税知識」の普及を図る。
- ④税務当局が行っている「税のしくみ」の広報を行い、税の普及活動に協力する。
- ⑤東北税理士会鶴岡支部の協力のもと、「税務相談」事業を開催し、「税知識」の向上に寄与する。
- ⑥全国の法人会が要望し、公益財団法人全国法人会総連合が取り纏める税制改正要望事項の早期実現を求め、行政への提言活動を行う。

3. 企業経営・地域貢献事業の充実、強化

- ①地域経済の発展を目指し、健全な企業経営を行うための事業を開催する。
- ②時代の変化に対応し新形態にも適応した形式で、経営戦略を学ぶセミナーや企業を支える人材育成セミナーを開催する。
- ③当会のホームページを利用したインターネットセミナー視聴の推進を図る。
- ④多くの会員企業が参画し、地域の文化活動などに寄与する地域社会貢献事業に取組む。

4. 組織の充実と会員サービス事業

- ①組織の充実を図るために、会員増強を推進する。
- ②青年部会・女性部会の活動を支援し、法人会活動の充実を目指す。
- ③会員企業の福利厚生制度の充実のため、法人会が実施している福利厚生制度(経営者大型総合保障・ビジネスガード・がん保険)を積極的に推進する。
- ④法人会活動の趣旨に合う、会員サービスの充実を図る。

事業は開催の都度、郵送・F A X・H Pに掲載しています。

<http://www.trho.or.jp>

鶴岡法人会よりインターネットセミナーのご案内

鶴岡法人会のホームページから無料でセミナーがご覧いただけます

<http://www.trho.or.jp>

鶴岡法人会 **検索**で検索いただけます

インターネット・セミナー

いつでも美味しく食べる 歯の健康セミナー

※ 画面はイメージとなります。

講師プロフィール
東京出身 一橋大学を卒業後、一社企業にて勤務するが、より自給に役立つか仕事をした
いと東京医科大学歯学部に入学。卒業後は
部分矯正歯学専攻課程に進み卒業を遂げる。

視聴は無料です

会員は専用IDとパスワードを入れてログインする事により多くのコンテンツが視聴可能となります。

1.はじめに～ ログインIDとパスワードを入力してログインしてください

ログインID: ●●●●●● パスワード: ●●●●●● **ログイン**

ID・パスワードは

会員ID:hj1711 パスワード:8160

会員の方は600タイトル以上のセミナーが無料で受講できます

お勧め 小さく決めて
自分の人生を手に入れる



終活ジャーナリスト / ライフ・ターミナル・
ネットワーク代表 金子 稚子

お勧め インボイス制度の概要と
電子帳簿保存法のポイント



公認会計士 コンサルタント
川口 宏之

お勧め ハラスメント講座



株式会社ワンスウィル 代表取締役
尾花 彰

	セミナー名	講師	分数		セミナー名	講師	分数
研修・人材育成	NEW 良好な信頼関係を築く 叱る側、叱られる側の心構え(後編)	外川 智恵	35分	一般経営	刑事(デカ)すぎるスキルを ビジネスに	森 透匡	41分
	NEW 刑事メンタルで ピンチをチャンスに(5)	森 透匡	4分		「鎌倉殿の13人」主人公 北条義時に学ぶナンバー2学 (前編)	福永 雅文	40分
	新規開拓営業力強化セミナー	高田 稔	40分		中小企業のSDGs経営入門	小野瀬 由一	49分
	中堅・若手社員の 営業力強化セミナー 後編	和田 勉	55分		ランチェスター サクセス・ プログラム入門編 第1回	河辺 よしろう	58分
	《願う力》57秒の元気術	松崎 俊道	4分		ダイバーシティが イノベーションを促進する	長内 厚	27分
労務	新しい働き方を考える ～こんな支援策があるの?～	増田 豊	45分	税務・財務	初心者でもよくわかる! 簿記・経理入門セミナー	小野 恵	83分
法律	～事例から学ぶ～ 契約トラブルを防ぐ方法(6)	宮崎 大輔	16分		社長と会社にお金を残すための バランスシート経営	海生 裕明	110分
健康	食への向かい方 メッセージの 無いものを料理とは呼ばない(後編)	上神田 梅雄	30分		再生可能エネルギーと 持続可能な地域社会を考える	深津 功二	20分
実務家	どこにも負けない! ものづくりへの挑戦	浜野 慶一	84分	政治経済	カーボンニュートラルの 動向とビジネスチャンス	進藤 勇治	42分

掲載講師やタイトルは変更になる場合がございます。
掲載されているタイトルは、ご覧いただけるものの一部です。

お問い合わせは鶴岡法人会事務局まで **TEL:0235-22-8160**

社会では多様化が進み、相手の考え方や価値観を尊重し合うことが大事になってきました。

しかし、ビジネスにおいては、自分の考え方や価値観を貫き通そうとすることで、相手に失礼にあたる言

知らなかったでは……

ビジネスシーンでの タブー行動

(株) フィールドデザイン代表取締役 中山佳子

動をしてしまうことや、会社の信頼を失う可能性もあります。

また、単に「知らなかった」ことで、相手を不快にしてしまうこともあります。

今回は、ビジネスの場面でよくあるタブー行動について、まとめてお伝えします。

【報告・連絡・相談】

報告の基本は、「指示を受けた相手に完了したらすぐに」行うことです。

主任から受けた指示を課長に報告する、など指示した人でない人に報告を先にするのはタブーです。

また、報告がないことで、「あれ、どうなった？」と聞かれないように、指示された仕事を終えたらタイミングを逃さずに、必ず報告をします。

連絡は、連絡すべき相手に確実に早く情報を届けることが大事です。

最近多いのは、メールを送っただけで、相手がそのメールを読まなかったこと

によるトラブルです。

すぐに知らせなければならない情報をメール連絡だけで済ませるのは仕事の進め方としては危険です。

メールは必ずしもすぐに読まれるものではないので、急を要する件などは電話との併用が必要です。

【時間管理】

ビジネスでは、集合時間、資料の締切り、製品の納期など、決められた時間を守ることが求められます。

まず、始業時間ちょうどに席につくのはタブーです。

始業時間とは、仕事をスタートさせる時間のことなので、その前に仕事に取り掛かれる準備をしておかなければなりません。

また、会議や待ち合わせで、お客様や目上の方を待たせてしまうのもタブー。

自分のほうが先に到着し、相手を待てるような時間管理をしましょう。

決められた納期に遅れると、個人だけではなく会社としての信頼をも失ってし

まいます。

仕事を進める際は、しっかり優先順位をつけながら時間管理をしましょう。

【情報管理】

プライベートの情報は、個人の責任のもと、どの範囲まで公開するかを決めるのは自分です。

しかし、仕事においては情報の開示は個人が決められることはありません。

社内情報に関わることを自分の判断のみで流出させてしまうのは厳禁です。

最近では、良かれと思って個人のSNSに顧客とのやりとりや社内情報を載せてしまい、トラブルになるというケースもありますので情報の取り扱いには十分注意しましょう。

個人のSNSに載せてよいのか判断に迷う場合は載せないという判断をしたほうが無難です。

【挨拶・返事】

ビジネスの人間関係において、挨拶をしないという

のは、「あなたはいてもいなくても関係ない」と言っていることと同じであり、大変失礼なことです。

同様に、名前を呼ばれて返事をしないのも「返事をする価値もない人だと思っている」という表現になります。

また、挨拶をしても、目を合わせない、何を言っているかわからない声で言うのも、やる気のなさや不機嫌さとして伝わることになり、職場全体の雰囲気も悪くなりかねません。

【姿勢】

立っているときに「手を組む」、「手を後ろに回す」のはタブーです。

どちらも横柄で偉そうな印象を与えてしまうからです。自然と手を後ろに回してしまう人が多いので気をつけましょう。

また、猫背になると卑屈に見られることがありますし、上半身を反らせすぎると相手を見下しているような態度となるので避けまし

よう。

【言葉】

ビジネスにおいては、「相手を立てる」ということが必要になってきます。

態度や表情でも伝えられますが、言葉においても相手を大事に思っていることを伝える表現が必要です。

そのためには、正しい敬語の使い方はマスターしておきましょう。

尊敬語と謙譲語を間違えて覚えてしまうと、大変失礼な物言いになってしまいます。

親近感を持つてもらおうとフランクな遠慮のない上下関係に言葉を使って、馴れ馴れしいと相手を不快にさせることもあるので気をつけましょう。

目上の方に「ご苦労さま」というのもタブーです。

「ご苦労さま」とは、目上の人が目下の人をねぎらう言葉です。

それ以上に失礼なのは、相手の会社名や名前を間違えてしまうこと。

会う前、電話をかける前など、相手の会社名と名前に自信がなければ必ず確認をしておくことです。

名前を間違えて呼んでしまったら、その後の良い関係構築はできないほどのことなのです。

【訪問・来客応対】

外部の方との応対時に、携帯電話の音を鳴らすのはタブーです。

大事な話の途中で携帯電話の音が鳴らないよう、事前にサイレントモードにしておきます。

訪問時にお茶が出てきた場合、訪問先の方が口をつける前に飲むのもタブーとされています。

そのため、来客応対はお客様にお茶をお勧めしながら自分も飲むようにしましょう。出していたいたお茶を残すのも失礼です。

名刺交換をした場合は、相手の名刺は相手そのものと認識し、最後まで丁寧に扱います。

汚したり落したり、服

のポケットに直に入れたりすることは失礼に当たる行為です。

鞄をテーブルやソファに置くのもタブーです。鞄は靴と同じ扱いなので、訪問先では床に置くようにします。

そのため、床においてもしっかりと立つような鞄を選ぶと良いでしょう。

最近は、リュックを使う方も増えてきましたが、相手によつてはビジネス向けの物ではないと考えられている方もいるので気をつけましょう。

【電話】

電話の最後に「ガチャン」という音が聞こえてしまうように受話器を置いたり、

会話が終わったと同時に余韻もなく切ることのないようにしましょう。

最近、電話のクレームで多いのが、この「ガチャ切り」です。

一般的には、電話をかけた人が先に切るのですが、念のため相手が切るのを待

った方が無難です。

携帯電話で社外から電話をかける場合は、電波状態が悪い場所や騒音の多い場所ではかけないようにしましょう。

また、外では誰が会話の内容を聞いているかわからないものです。つい声が大きくなることもあるので、「この場所で話しても大丈夫か」と必ず考えてから電話をするようにします。

また、外出中の電話でも、メモは必ず取るようにしましょう。慌ただしく過ごしていることが多いので、うっかり電話の内容を忘れることも多いものです。

【メール】

メールよりもLINEなどのSNSを使うことが多いようになってきたため、ビジネスで使うメールの基本を知らない人も増えてきました。

本文の内容のわかるタイトル（件名）を必ず書く、本文には宛名を書く、最後には署名を入れる、などのビジネスメールの基本作法

があるので、使い慣れていない場合は確認をしておきましょう。

本文には宛名を書く、最後には署名を入れる、などのビジネスメールの基本作法があるので、使い慣れていない場合は確認をしておきましょう。

CCとBCCの機能も、間違えて使わないようにします。BCCで送るべきところをTOやCCで送ってしまうとメールアドレスの情報漏洩となり、企業が大きな責任を負う可能性もあります。

最近では、非常に巧妙なウイルスメールも届くようになりました。

覚えのない商品購入の請求書メールが届き、「注文された商品」とURLが記載されていると、つい確認したくなりますが、多くはウイルスのついている悪質メールです。

自分で判断できない場合は、上司に確認するなど、対処には十分気をつけましょう。

青年部会

会員会議開催

四月二十一日(木)
蔵屋敷LUNA

令和三年度事業報告と令和四年度事業計画について満場一致で承認されました。

今年度は新たに、研修・交流委員会と、全国大会山形大会に向けた特別委員会の設置が承認され新年度をスタートする運びとなりました。特に来年度開催の山形大会では部会員の皆様にも協力をお願いしました。また、青年部会の主軸事業である租税教室については、既に多数の小学校より依頼があり、今年度もできるだけ多くの部会員の参加をお願いしたいと部会長の挨拶がありました。



女性部会

会員会議開催

四月十九日(火)
新茶屋

鶴岡法人会会長と税務署長を来賓にお招きし開催しました。議案通りに承認され、会議終了後、税務署長よりご講話いただきました。



女性フォーラム静岡

四月十四日(木)



農場視察

六月二十八日(火)



『税に関する 絵はがきコンクール』 ご応募ください

対象 小学校6年生(1人1枚)
内容 税に関する思いや考えを「絵」と「短い文章」で表現してください

応募締切 10月31日(月)
* 締切が変わりました

表彰
鶴岡法人会会長賞
鶴岡法人会女性部会長賞
鶴岡税務署長賞ほか多数

応募くださった児童全員に参加賞を差し上げます

* 詳細は鶴岡法人会事務局
☎ 0235-22-8160迄
お問合せ下さい



税に関する絵はがき
コンクール



鶴岡乳児院



いなほ作業所

タオル寄贈



租 税 教 室

青年部会では、女性部会と一緒に地域社会貢献の一環として、部会員がボランティアで講師を務めて小学校に出向き小学6年生を対象に出前租税教室を開催しております。

令和4年度も既に多くの学校から依頼があり実施しております。

(*令和3年度の実績
12校15回 受講児童数355名)



5/12 藤島小学校①



5/12 藤島小学校②



5/18 大泉小学校



5/19 朝陽第六小学校①



5/19 朝陽第六小学校②



5/19 朝陽第六小学校③



5/19 朝陽第六小学校④



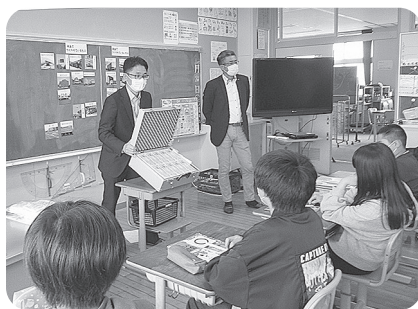
5/26 京田小学校



6/1 櫛引西小学校



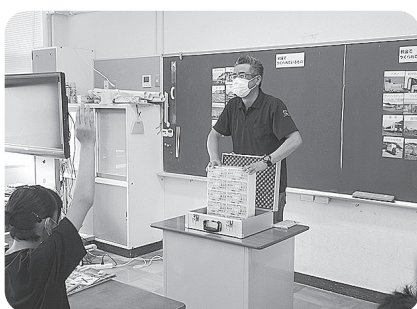
6/3 余目第三小学校



6/7 斎小学校



6/13 余目第二小学校



6/29 東栄小学校

令和4年度 委員会名簿

総務委員会

任期：2023年定時総会まで

役 職	氏 名	事業所名
業務執行理事	佐 藤 友 行	(株)佐藤組
委 員 長	三 村 一 郎	東北冷蔵製氷(株)
副委員長	小 林 義 廣	小林建設(株)
委 員	佐 藤 祐 司	鶴岡信用金庫
"	伊 藤 久 美	まるい食品(株)

研修委員会

役 職	氏 名	事業所名
業務執行理事	進 藤 亨	(有)ウォーターシステム
委 員 長	仲 川 昌 夫	ブレンスタッフ(株)
副委員長	尾 形 泰 弘	(株)ソネット
委 員	渡 部 芳 幸	(有)アトリエイマジ
"	原 田 周 子	(有)マルハ産業

厚生委員会

役 職	氏 名	事業所名
業務執行理事	伊 藤 みよ子	(株)ひまわり
委 員 長	阿 部 廣 弥	阿部多不動産(株)
副委員長	佐 藤 良 一	(株)狩川佐藤組
委 員	佐 藤 昭 一	(株)マルゴ
"	佐 藤 吉 一	(株)川尻モータース
"	今 間 智 寛	(有)今間新聞舗
"	齋 藤 万喜子	(株)アマルメ工芸社

税制委員会

役 職	氏 名	事業所名
業務執行理事	太 田 正 弘	太田産商(株)
委 員 長	高 田 正 幸	(株)ユニオン
副委員長	阿 部 哲 久	阿部コンクリート(株)
委 員	佐々木 一 広	ライフプランニングサービス(同)
"	菅 井 崇 広	きらやか銀行鶴岡中央支店
"	小野寺 美千子	小野寺建設(株)

組織委員会

役 職	氏 名	事業所名
業務執行理事	佐 藤 一 良	鯉川酒造(株)
委 員 長	五十嵐 久 廣	鶴岡建設(株)
副委員長	相 沢 政 男	竹の露(資)
委 員	佐 藤 正 晴	荘和設備工業(株)
"	神 林 守	(有)フジ建機運輸
"	恩 田 健 次	ウィズ環境(株)
"	秋 山 圭 子	秋山鉄工(株)

広報委員会

役 職	氏 名	事業所名
業務執行理事	進 藤 亨	(有)ウォーターシステム
委 員 長	吉 野 隆 一	(有)木村屋
副委員長	佐 藤 恒 行	(株)三川佐藤工務店
委 員	加 藤 省 二	(株)丸元建設
"	早 坂 裕 子	(資)早坂食品

受賞おめでとうございます

長年にわたり法人会事業の運営にご尽力されている方々に、表彰状と記念品が贈呈されました。



公益財団法人
全国法人会総連合会長表彰
副会長 佐藤 一良 様



公益財団法人
全国法人会総連合会長表彰
理事 相沢 政男 様



一般社団法人
山形県法人会連合会会長表彰
理事 加藤 省二 様



一般社団法人
山形県法人会連合会会長表彰
理事 尾形 泰弘 様

委員会だより

＜総務委員会＞ 5月26日開催

鶴岡法人会の法人化40周年並びに公益社団法人移行10周年を令和5年度に迎えることから、記念事業を実行委員会を設けて開催することを決定しました。

＜税制委員会＞ 6月22日開催

令和5年度税制改正要望事項について、鶴岡法人会としての要望事項を委員会で確認しました。

鶴岡税務署からのお知らせ

(2022.7.10 発令)

人事異動

○転出者

署長 三品 喜光 (福島署 署長)
 総務課長 本間 淳二 (大河原署 総務課長)
 管運・徴収部門統括官 阿部 隆 (会津若松署 徴収部門統括官)
 特別調査官(法人税等) 櫻井 秀和 (退官)
 法人課税部門統括官 田崎 英樹 (福島署 法人課税第二部門統括官)
 酒類指導官 柴田 毅一 (秋田南署 酒類指導官)

○転入者

署長 川井 範是 (仙台局 人事第二課長)
 総務課長 松井 宏之 (村山署 総務課長)
 管運・徴収部門統括官 池田 勉 (米沢署 管理運営部門 総括上席)
 特別調査官(法人税等) 吉田 俊行 (山形署 法人課税第一部門統括官)
 法人課税部門統括官 菅原 均 (能代署 法人課税部門統括官)
 酒類指導官 千葉 勝栄 (盛岡署 酒類指導官)

令和5年10月1日から

税務署からのお知らせ

消費税のインボイス制度が始まります！

令和5年10月1日からインボイスを交付するためには、令和5年3月31日までに登録申請を行う必要があります

事業者の皆様の疑問



インボイス制度でお悩みの方は「説明会」や「特設サイト」をご利用ください！

◇国税局・税務署主催説明会の開催

国税局・税務署主催によるインボイス制度についての説明会を開催しています
 日時等は、インボイス制度特設サイトの「説明会」ページをご覧ください



山形県内の税務署主催説明会の日程は、ページ内の「国税局・税務署にて開催している説明会等」に掲載されている「仙台国税局」のリンクからご覧いただけます

(説明会ページ)



◇国税庁ホームページ インボイス制度特設サイト

インボイス制度のより詳しい情報や、国税庁が行っているオンライン説明会の模様、申請手続きに関することや Q&A などを掲載しています

(特設サイト)



◇軽減・インボイスコールセンター

インボイス制度に関する一般的なご質問やご相談は、以下で受け付けています
 【専用ダイヤル】0120-205-553 【受付時間】9:00~17:00 (土日祝除く)

○ ご不明な点は軽減・インボイスコールセンター又は最寄りの税務署までお問い合わせください

2022税の絵はがきカレンダー

2022

日 月 火 水 木 金 土
4 1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
26 27 28 29 30

日 月 火 水 木 金 土
5 1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31

日 月 火 水 木 金 土
6 1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30

日 月 火 水 木 金 土
7 1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
26 27 28 29 30

日 月 火 水 木 金 土
8 . 1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30 31

日 月 火 水 木 金 土
9 1 2 3
4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17
18 19 20 21 22 23 24
25 26 27 28 29 30

女性部会主催 第14回 税に関する絵はがきコンクール入賞作品（令和3年度）より

鶴岡法人会
会賞

鶴岡法人会
女性部会 会賞

鶴岡税務学習 習長賞



鶴岡法人会賞

